

なんだ・かんだ

◆ 今年の景気見通し ◆

昨年は世界では政治経済共にトランプ大統領に振り回された年でした。国内では、日本初の女性首相が誕生しましたが、日経平均は初めて5万円を超えるも、円安と物価の高騰は止まらない状態です。

そして年が明け今年の景気の見通しですが、昨年も紹介しましたが、日経新聞お正月版の「主要企業 20 社の経営者に今年の景気見通しを聞く」という特集では、(あくまでも経営者の予想ですが)

- 今年の GDP の見通しは、世界経済の不透明感は続くものの、企業の旺盛な設備投資がけん引し、個人消費も緩やかに回復することで前年度比伸び率は平均で 0.8% を予想。(昨年の同予想は 1.1% でした。)
- 今後は人手不足を補う設備投資、省人化に向けたデジタル関連の投資が続く
- 26 年度も 25 年度と同じ程度の高い水準の賃上げ率を実現する
- 為替は年中盤から 140 円台まで円高が進む
- 国内景気の懸念材料としては物価高騰を挙げる方が多くいました。
- 昨年は好調だった株価が、財政悪化による長期金利の上昇で急落すると懸念する声もありました
- 海外経済については慎重な回答が目立ちました。

①トランプ米政権の政策を巡る不透明感は依然強く、地政学リスクへの懸念がある。

②設備投資をけん引してきた人工知能 (AI) ブームの失速をリスクとして挙げる声もある。

③米国の通商政策と中国の報復措置の応酬が、物資の安定供給や、各国経済に不可欠な重要鉱物の安定調達を阻害する懸念がある

以上は新聞紙上に依る予想です。

そして、正月明けに当社のお客様への挨拶回りで、各社の今年の業況感、景気予想をお聞きしたところ、「まあまあ」「前年並み」「仕事あり」が大方の回答でした。中には「ここ数年忙しい」というロボット関係のメーカーさんや、「向こう 3 年仕事詰まっていたりやりきれない。」という特殊用途向けの機械加工のお客様もいらっしゃり、主要企業経営者の予想と合わせて、今年は厳しい年にはならないだろうと内心安堵していました。

ところが、これまでの景気予想は年明けまでの各社の状況を元にした予想だと思いますが、年明け早々に状況を一変させるような大きな問題が浮上してきました。

中国が日本をターゲットにする様な輸出規制を行うと発表し、中でもレアアースの規制がどのようになるかが大きな問題となります。影響の大きな業界としては、車・半導体・工作機械等が挙げられていますので、当社にも少なからず影響が及ぶ可能性が大きい。

今後の動向を注視していかなければなりません。高市首相の要らない一言をうらみませう。

いずれにしろ将来予想は難しく、予想もしなかったことも必ず起こります。馬の様に飛び跳ねることは出来なくても、気持ちは前向きに、足元を一步一步確実に歩んでいきたいと思えます。



■ 取適法施行 ■

「取適法 (とりてきほう)」が、今月から施行されました。正式名は「中小受託取引適正化法」で、従来の「下請法 (下請代金支払遅延等防止法)」を改正・名称変更した法律です。

適用範囲が拡大され、運送取引やフリーランスも対象に、価格転嫁の阻害行為や一方的な代金決定の禁止などが強化され、企業間の取引適正化と中小企業保護を目的としています。

当社ではお得意先様からの現金での入金が増え資金繰りが楽になると思いきや、仕入先様への現金支払いが増えどちらとも言えない状況です

お正月の挨拶

新しい年が明け穏やかな日が続きました。今年のお正月は2日に御殿場、3日に朝霧高原、6日は河口湖から富士宮までぐるりと一周、連日富士山の周りを回っていました。天気も良く雄大な富士山が目の前に広がり、初夢ではありませんでした。日本一高い山で、「不死」「無事」に通じ、不老長寿や安泰を願う縁起の良い富士山を年の初めから堪能でき、今年が良い年になりそうです。

そして、今年も午年です。明るく活発で行動力に溢れ、決断力と実行力に優れる年とされ、午は成功・繁栄・躍動の象徴だそうです。今年一年、馬のように前向きになり、飛躍の年になればと思っています。

ということですが、今年で契通信発行21年目に入りました。これまで継続できたのも「高覧頂いている皆様のおかげと感謝申し上げます。いつまで続くか分かりませんが、今少しお付き合い願います。今年一年、皆様方にとって素晴らしい年になることを祈念申し上げます。本年も宜しくお願致します。

代表取締役 服部 肇一郎

社員ブログ

● ラーメンとの出会い ● 建設部 杉山哲朗

私の友人に美味しいものを求めて生きるちょいポチャ男性がいます。その友人が絶対に美味しいからと誘ってくれた三島のハズレに某「智颯」(ちそう)というお店があります。

ラーメンほど、好みが多い食べ物はないと思っているので、半信半疑で付いていきました。これまで彼のお勧めがハズレることはなかったのですが、予備知識として聞かせてくれたのは、とにかく煮込んだ出汁のスープ!と言われても想像すらできず不安なまま到着しました。

早速、悪魔肉という謎ワードの出現!「智颯 100」とか「特製 100」とか言われましても…。

ピンとこないまま、お勧めされた「特製 100」の食券を購入。素晴らしいスピードで提供されるラーメンに言葉を失いました。ラーメンの上に生姜焼き?なんで?と思いつつ食べ進めると、これが超絶濃い口の出汁と相性がよくどんどん進みます。会話もないまま完食し、危うくスープを飲み干してしまうところでした。そうして食べ終わった後には、笑顔で帰宅です!完全に脳がバグっていました。

あれから数か月たった今でも限定ラーメンが提供されると聞くとワクワクしている自分があります。好みはそれぞれですが、ぜひお試ししていただきたい経験でした。友人曰く、サウナで整う感覚とほぼ一致するそうです。いかがでしょうか?



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/